

平成27年度

奈良教育大学インクルーシブ教育システム構築モデルスクール事業報告会

# インクルーシブ教育と合理的配慮

平成28年度には、障害者差別解消法が実施され、合理的配慮の提供が学校現場において求められています。

奈良教育大学附属学校園では、文部科学省の平成27年度インクルーシブモデル事業を受託し、附属学校園全体で、障害のある子どもに対して、その状況に応じて提供する「合理的配慮」の実践事例を蓄積するとともに、適切な「合理的配慮」のための校内体制の整備等について実践研究を行ってきました。

この事業のまとめとして、奈良県・市とも連携を図り、本事業の連携協議会として下記の報告会を開催いたします。



日時

平成28年3月28日（月曜日）13:00～17:00

会場

奈良教育大学附属小学校 1階 多目的スペース

奈良市高畑町（奈良教育大学構内）

（当日参加受付  
参加費無料）

基調講演

インクルーシブ教育と合理的配慮  
—教員養成と附属学校の課題—

■ 片岡美華先生 鹿児島大学教育学部 准教授

パネル

特別ニーズ教育と合理的配慮

話題提供

- 基礎的環境整備の立場から 玉村公二彦（附属学校部・附属幼稚園園長）
- 学校支援の立場から 坂下伸一（附属小学校元副校長・合理的配慮協力員）
- 発達障害臨床の立場から 大久保千恵（臨床心理士・合理的配慮協力員）

片岡先生、附属学校園からのコメント、奈良県教育委員会及び奈良市教育センターからの御講評などをいただきます

主催 奈良教育大学 インクルーシブ教育システム構築モデルスクール事業連携協議会  
お問合わせ 奈良教育大学附属小学校 0742-27-9281  
〒630-8528 奈良市高畑町 奈良教育大学（市内循環高畑下車）